

# 元気な八峰町実現へ

## 特集

まち・ひと・しごと  
創生総合戦略

平成27年11月30日、町は「八峰町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。同戦略は、人口減少を抑制し、将来にわたって活力ある町の創生を町民と行政が一体となって取り組むことを目的に策定されました。

総合戦略には、4つの基本的目標と、それぞれの具体的な施策を策定しており、その成果を検証することとなっています。

ここでは、8月に開催した町民や関係機関などで構成される検証委員会で議論された、これまでの主な取り組みと今後の方針や改善点などを紹介します。

### 八峰町まち・ひと・しごと創生総合戦略

#### ●4つの基本目標

- I. 仕事づくりのための産業振興
- II. 移住・定住対策
- III. 少子化対策
- IV. 人口減少社会への対応

#### ●数値目標

- I. 新規雇用数…平成31年までに**100人**
- II. 社会減の抑制… △71.6人(H24~H26の3か年平均)  
→△**35.8人**(H29~H31の3か年平均)
- III. 出生数…26人(H26)→**40人**(H31)
- IV. 「住みやすい」と感じる割合…57.1%(H26)→**67%**(H31)  
※アンケートによる調査

#### ●具体的な施策

##### I. 仕事づくりのための産業振興

- (1) 菌床しいたけ産業基盤強化事業
- (2) 生薬栽培推進事業
- (3) 雇用創出活動支援事業
- (4) 創業塾等開催事業
- (5) 空き家公共施設活用支援事業
- (6) 特産品販路拡大事業
- (7) 滞在型観光推進事業
- (8) 人材育成事業
- (9) 農業ヘルパー制度創設事業



##### II. 移住・定住対策

- (1) 定住促進用空き家改修事業
- (2) 若者及び子育て世帯支援住宅整備事業
- (3) 情報発信強化事業
- (4) 移住促進イベント事業
- (5) 田舎暮らし体験事業
- (6) 定住奨励金事業
- (7) 移住促進に向けたネットワーク構築事業
- (8) 移住者受入体制強化事業



##### III. 少子化対策

- (1) 結婚支援体制強化事業
- (2) 出会いの場創出事業
- (3) 子育て世帯負担軽減事業
- (4) 子育て支援センター整備事業
- (5) ICT教育環境整備事業
- (6) ふるさと教育推進事業
- (7) 英語教育推進事業
- (8) 外部学習支援員活用事業



##### IV. 人口減少社会への対応

- (1) 能代山本定住自立圏構想事業
- (2) 交通空白地・交通弱者対策事業
- (3) 自治会育成支援事業
- (4) まちづくり活動支援事業
- (5) 元気な高齢者による地域づくり事業



※主な取り組みは次ページ。  
★印は検証委員の意見です。

## 「119番通報」は落ち着いて正確に！

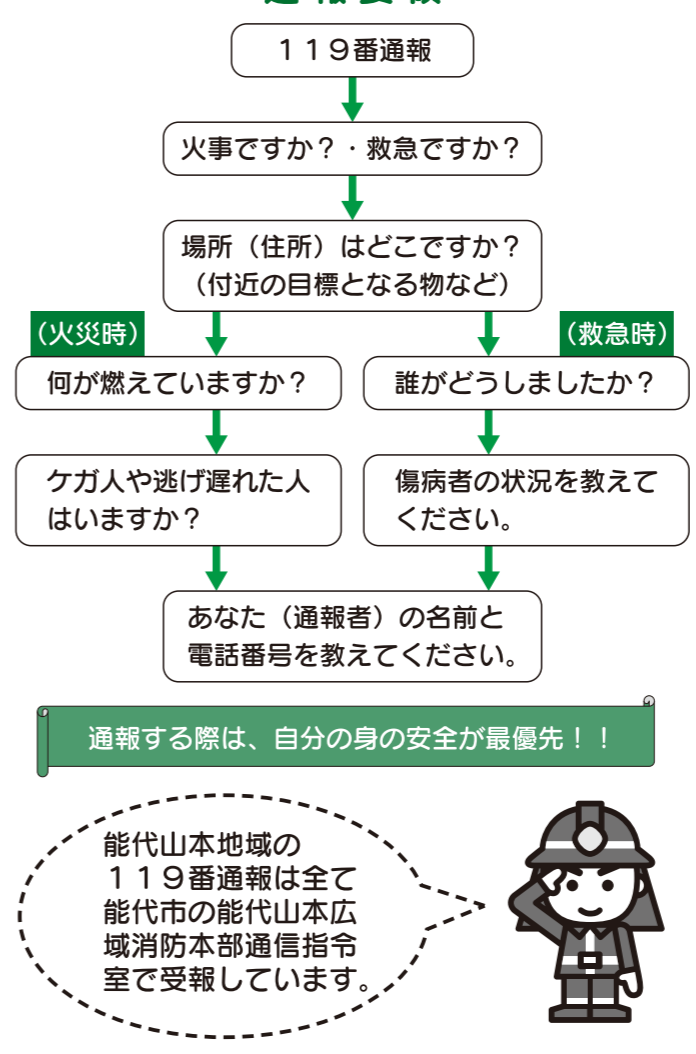


# 「119番の日」



総務省消防庁では、消防に対する正しい理解と認識をさらに深め、防災意識の高揚と地域ぐるみの防災体制の確立に資することを目的として、昭和62年より11月9日を「119番の日」としています。

### 通報要領



### 正確な通報をするために

通報時は気が動転して、正確な通報が出来なくなります。また、「早く来て下さい。」だけで切断了されたケースも多く、災害場所の特定まで時間がかかり、出動が遅くなるという事例も多くあります。119番通報は落ち着いて、正確に伝えることが大切です。

### ☑通報のポイント

- ◎こちらの指示があるまでは、通話を切りなさい。
- ◎携帯電話からの通報は、位置情報を割り出せない場合があります。住所や目印となる建物等を詳しく伝えましょう。
- ◎状況によっては、通報時に応急処置や避難誘導を指示する場合があります。
- ◎家庭では電話のそばに「住所・名前・目標物・電話番号」を記入したメモなどを準備しておきましょう。

### 有線を持たない固定電話からの119番について

平成27年2月から、携帯電話会社では「携帯電話回線を利用した固定電話のサービス」を開始しています。この電話から119番通報した場合、消防本部では携帯電話からの通報となります。利用者の方は、固定電話と認識して通報するため、通報の内容聴取がかみ合わない恐れがあります。このサービスを利用している方は、自宅から通報していることを伝えて、落ち着いて通報するようにしましょう。

**正確な通報が、消防隊・救急隊の迅速な活動へ繋がり、尊い命を救います。**

■問合せ先 能代山本広域市町村圏組合消防本部 通信指令室 ☎52-3311